

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

令和5（2023）年度

公表：令和 6年 2月 29日

事業所名：一般社団法人はるにれ 児童発達支援 あぶりこつ

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	23	0		
	2 職員配置数は適切であるか	22	1		再点検する。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	23	0	・廊下と部屋の段差にわかりやすい蛍光色のテープを貼っている。 ・ドアの隙間に指を挟まないように、プラスチックを貼った。 ・庭の刈り込みを行った場合は注意喚起のSNSを流している	危険箇所がないかどうか、引き続き安全確認を行う。スタッフの意見を求めている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	23	0		
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	23	0		支援会議のメンバーが固定化しないように、また積極的に参加するよう注意喚起していく
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	23	0	今のアンケートは匿名のため意向がつかみにくいところがある。スタッフで話し合っている。	活動の中で、苦情や要望をあげやすい雰囲気をつくり、相互理解・業務改善につなげていく。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	23	0	HPIに公開したことや、評価のお礼をLINEで流しているが、なかなか内容までは見てはもらえていないようだ。	HPを見ない人も多く、公開していることを知らないため、公開したタイミングでLINEでお知らせしたり、閲覧しやすいようURLを貼ったり、中身をピックアップしてコメントで分かりやすくお知らせしたりする必要がある。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	19		現在、第三者評価は行っていない。回答の仕方を改めて周知徹底する
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	23	0		
	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	23	0		
	11 子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	23	0		

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

令和5（2023）年度

公表：令和 6年 2月 29日

事業所名：一般社団法人はるにれ 児童発達支援 あぶりこつと

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	23	0		
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	23	0		
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	23	0		
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	23	0		
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	23	0		
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	23	1		担当職員間に限られることもあるので支援会議の時に周知する
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	23	1		担当職員間に限られることもあるので支援会議の時に周知する
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	23	0		
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	23	0		
	21 障害児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	23	0		
22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	23	0			
23 （医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	2	21	現在、該当の子どもはいるが、緊急時の対応のみ打ち合わせており、医療者との連携に関してはその場にいる保護者の方をお願いしている。	連携や保育所等訪問をお願いされた場合は必要に応じる予定である。回答の仕方を周知する	
24 （医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	2	21	現在、該当の子どもはいるが、緊急時の対応のみ打ち合わせており、医療者との連携に関してはその場にいる保護者の方をお願いしている。	連携や保育所等訪問をお願いされた場合は必要に応じる予定である。回答の仕方を周知する	

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

令和5（2023）年度

公表：令和 6年 2月 29日

事業所名：一般社団法人はるにれ 児童発達支援 あぶりこつ

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	23	0	必要性や要望に応じて行っている	
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	23	0	必要性や要望に応じて行っている	
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	23	0	専門の先生を招聘している活動が主なので、常時、助言をいただいている	必要に応じて他施設の助言も受けるようにしていく
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	22	1	プログラムによって交流しているものもある。	交流していることを知らない保護者もいるので、周知していく
	29 （自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	16	7	アンケート回答や、年1回のミーティングには出席するようにしている	「現在参加しているものがこれに該当するかが分からない」という意見が出た。自治体で行われているものには参加している。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	23	0	保護者がその場にいるため、状況をお話ししたりポイントなどをお伝えしたり、悩みをお聞きしたりしている	
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	22	1	定期的に「進路に関する勉強会」や「発達に関する相談会」などを行っている。	1/28にビジョントレーニング親子学習会を行う予定である。
保護者へ	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	23	0		
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	23	0		
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	23	0		
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	22	1		3/26に保護者会を開催する予定。

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

令和5（2023）年度

公表：令和 6年 2月 29日

事業所名：一般社団法人はるにれ 児童発達支援 あぶりこっ

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
の説明責任等	36 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	23	0		苦情に迅速に対応しているつもりであったが、一部の保護者からは時間がかかっているという感想を頂いたので、見直すとともに対応していく。
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	23	0	会報は無いが、SNS（インスタ・ブログ）で発信している	SNSを見ない人もいるので、最低限「避難訓練」に関するポストはLINEに写真やURLとともにお知らせしていく。
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	23	0		
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	23	0		
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	20	3	地域のコミュニティセンターや公園、駅などの公共機関でのイベントに登録し、参加したりしている。	引き続き行っていくとともに、知らないスタッフにも周知していく。
非常時などの対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	23	0	策定し、訓練をしている	
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	23	0	年2回を目処に行っている。	
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	21	2	全員、調査してから契約している	知らない職員がいたので周知する
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	23	0		
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	23	0	事業所内で閲覧をしている	
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	23	0	研修をしている	
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	23	0	身体拘束マニュアルを作成している。今後危険回避等発生しそうな利用者に対し、支援計画に記載している。	やむをえず危険回避した時などがいつ起こるかわからないので、記録のつけ方を周知徹底する。